6

まじめまして 令和6年11月生まれのおともだち

令和7年1月生まれのお子さんを募集します

- 11月4日火~28日金に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)
 - ●応募要領は市ホームページをご確認ください。
 - ●応募者多数の場合は、12月1日月午前11時から市役所203会議室 で公開抽選を行います。



楽しいこと沢山見つけようね! 1歳おめでとう♡



令和6年11月16日生まれ 父・一紘さん 母・はずきさん

1歳おめでとう☆ 大好き♡♡



令和6年11月6日生まれ 父・亮司さん 母・仁美さん

みんなに笑顔を ありがとう♡



令和6年11月11日生まれ 父・洋平さん 母・千絵さん

生まれてきてくれて ありがとう♡



令和6年11月6日生まれ 父・智也さん 母・友理さん

元気で優しい子に育ってね



令和6年11月18日生まれ

いっぱい食べて 元気に大きくなってね♡



令和6年11月16日生まれ 父・将季さん 母・理絵さん

ねえねと仲良く 元気にすくすく育ってね!



令和6年11月5日生まれ 父・真也さん 母・愛さん

多田家の将軍♡大好きだよ



令和6年11月7日生まれ 父・拓巳さん 母・実里さん

市長コラム - 新しい行田へ -

父・朋弥さん 母・亜莉紗さん

第25回「私のささやかな喜び

ちゃん(

「ミュージアムショップ」」

市長コラムの掲載が始まって丸2年が経ちました。第1 回のコラムでは、『私がひと息つける場所』と題して行田市 郷土博物館を取り上げさせていただきました。歴史をテーマ にした市立・町立の博物館や資料館は埼玉県内に41施設 ありますが、入館者数を見比べると、なんと我が郷土博物 館は年間約8万人で1位なのです。行田市の人口規模でこ れだけ充実した博物館を保有できることを市長として誇り に思います。

その郷土博物館に「ミュージアムショップ」(館内にある 販売店)がオープンしたのをご存知ですか?きっかけを作っ てくれたのは、市議会でのある議員からの一般質問でした。 「郷土博物館に来られた方たちが思い出となる品を購入で きるミュージアムショップがあったら良いと思いませんか」。 早速、博物館長に投げかけてみましたが、昭和63年に開 館した郷土博物館は、ミュージアムショップを設ける想定の ない設計のため、場所の確保やレイアウトが思いのほか難 しいのです。博物館職員があれこれ思いを巡らし、DMO 行田おもてなし観光局の知恵を借り、受付の奥の6㎡ほど のスペースに商品を陳列し、レジとスタッフ1人を配置して、

最小スペース最少コストによるミュージ

アムショップが7月26日、ついに誕生 しました。 驚くのは売り上げです。入館者の多

行田市長 行田邦子 い8月は150万円、9月は90万円、10 月前半だけで50万円!博物館や忍城で知的好奇心が満た されて感性が磨かれ、その思い出として何かを買って帰りた いという心理にしっかりと応えている証拠です。ちなみに、 私のおすすめは「忍城今昔地図」です。

市議会での議員からの提案、博物館職員の誇りと熱意、 DMO行田おもてなし観光局の協力。これらが溶け合って 形になったミュージアムショップに、目を輝かせながら足を 止める方々の姿を見るのが、私のささやかな喜びです。こ

のような小さな化学反 応が次々起きると、行 田市はもっともっと魅 力的なまちになると思 います。新しい行田へ、 みなさんといっしょに。



市ではまちづくりのヒントとして、子どもたちからの意 見やアイデアなどを聞く機会を増やしています。

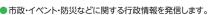
子どもの視点には、大人では気付かない点や、大人には想像もつかな いような発想など、まちづくりや各種事業のヒントとなる考えや思いがたく さん隠れています。こうした子どもたちの考えや思いも聞きながら、新し い行田のまちづくりを進めています。





現在の友だち登録数36,400人!

行田市公式LINEの 友だち登録はこちらから!













___ ホームページ https://www.city.gyoda.lg.jp